

令和3年

第1回東栄町議会臨時会

会議録

令和3年2月19日（金）

令和3年第1回東栄町議会臨時会 会議録

招集年月日 令和3年2月19日（金） 開会 午前10時00分
閉会 午前10時30分

招集場所 東栄町役場 会議室

応招議員 (8名)

1番 伊藤 芳孝	2番 森田 昭夫
3番 山本 典式	4番 浅尾 もと子
5番 加藤 彰男	6番 伊藤 真千子
7番 伊藤 紋次	8番 原田 安生

不応招議員 なし

出席議員

1番 伊藤 芳孝	2番 森田 昭夫
3番 山本 典式	4番 浅尾 もと子
5番 加藤 彰男	6番 伊藤 真千子
7番 伊藤 紋次	8番 原田 安生

欠席議員 なし

地方自治法第121条の規定により説明のために出席した者の職氏名

町長	村上 孝治	副町長	伊藤 克明
参事	村松 元樹	総務課長	内藤 敏行
税務会計課長	伊藤 まり子	振興課長	長谷川 伸
地域支援課長	伊藤 知幸	医療センター事務長	前地 忠和
住民福祉課長	伊藤 太	経済課長	夏目 明剛
事業課長	原田 経美	教育課長	栗嶋 賢司

本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	亀山 和正	書記	岸 知之
--------	-------	----	------

出席議員の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第 1 号 令和 2 年度東栄町一般会計補正予算（第 10 号）について

日程第 4 報告第 1 号 専決処分した事件の報告について

----- **開会** -----

議長（原田安生君）

ただいまの出席議員は 8 名でございます。欠席議員はありません。定足数に達していますのでただいまから令和 3 年第 1 回東栄町議会臨時会を開会いたします。ただちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、お手元にご配布した日程の通りでございます。

----- **会議録署名議員の指名** -----

議長（原田安生君）

日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は会議規則第 123 条の規定により 4 番浅尾もと子君、7 番伊藤紋次君の 2 名を指名します。

----- **会期の決定** -----

議長（原田安生君）

日程第 2、会期の決定を議題といたします。お諮りいたします。本臨時会の会期は本日限りとしたいと思いますがこれに御異議ございませんか。

（「なし」の声あり）

御異議なしと認めます。よって会期は本日限りといたします。

----- **議案第 1 号** -----

議長（原田安生君）

次に日程第 3、議案第 1 号令和 2 年度東栄町一般会計補正予算 10 号についての件を議題といたします。執行部の説明を求めます。

（「議長、副町長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、副町長。

副町長（伊藤克明君）

それでは予算書の1ページをお願いします。議案第1号令和2年度東栄町一般会計補正予算第10号について。続いて2ページをお願いします。今回の補正は歳入歳出それぞれ1036万9千円を追加し、予算総額を43億2841万1千円とするものです。第2条の繰越明許費につきましては5ページの事業につきまして翌年度に繰り越すものです。今回の補正予算については4月以降に予定されています新型コロナウイルスワクチン接種の準備に必要な経費について緊急に措置する必要があることからお願いするものであります。それでは予算説明書により説明させていただきます。歳出からお願いします。6ページをお開きください。4款1項2目予防費13節新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業委託はワクチン接種体制構築に向けたシステム整備のために12月補正で追加したのですが、今回新たに設けた新型コロナウイルスワクチン接種対策費に移動して整理するものであります。4項新型コロナウイルスワクチン接種対策費1節報酬から9節旅費までは準備に係る会計年度任用職員の人件費です。11節消耗品費と印刷製本費及び12節電話料は事務に関する経費です。光熱費と手数料は国から支給される超低温冷凍庫等を設置するための電源工事とそれにかかる電気料です。12節郵便料は、町民に対する意向調査とクーポン発送のための経費です。手数料は国保連への支払い手数料です。13節委託料は先ほど説明したとおりであります。18節備品購入費は接種体制を整えるために必要な器具等を購入するものです。次に歳入の説明をさせていただきます。4ページをお開きください。今回の補正予算の財源は全額14款2項3目衛生費国庫補助金の新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金を充当し12月で委託料に充当していた19款繰越金を減額するものです。次に8ページをお願いします。繰越明許費についてです。今回追加する事業につきましては年度内の完了が見込めないため、全額を翌年度に繰り越すものであります。以上で一般会計補正予算の説明を終了させていただきます。

議長（原田安生君）

議案第1号の説明が終わりました。これより質疑に入ります。歳入歳出全般について補正予算説明書の4ページから7ページまでです。質疑はございませんか。

（「議長、5番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、5番。

5 番（加藤彰男君）

今説明がありましたけども、予防費のところですね、改めて現在進められているワクチン接種に向けてワクチン接種対策費という形で細目整理したというふうになっていると思います。その中で例えば委託料ところも 194 万で改めて整理されていますけども、先ほど説明あったらクーポン券ですね準備してってという流れとそれから実際に接種に向けてという点ではこの今回の補正のところです手続きとしてはどの段階までのですね予算の工程なのかどこまでの進捗状況をここで想定しているのかその点の説明をお願いいたします。

（「議長、住民福祉課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、住民福祉課長。

住民福祉課長（伊藤太君）

今回の補正につきましては、あくまで接種の体制確保に係る経費でございまして、実際に接種する際の経費につきましては令和 3 年度の予算の方に計上したいと考えております。

議長（原田安生君）

はい、他ないですか。

（「議長、3 番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい 3 番。

3 番（山本典式君）

参考までにですけども備品購入費の 744 万 7 千円って、参考までにこういった備品があるわけですか。

（「議長、医療センター事務長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、医療センター事務長。

医療センター事務長（前地忠和君）

はい全て言いますとちょっとあれなんですけど。どういうものを買うのかご説明させていただきますが、まず初めに考えるのは大変混雑することが予想されます。密集、密

接とかですねそういうものを避けたい。なるべく滞留を避けたい。ということですね。スムーズに接種を終えるようなことを考えておりますのでそれに対応するような機械。まず言いますと、入り口入ってですね検温の機械を購入させていただく。後はですね中に入って医師の方から患者さんの方へ空気の対流をですね促して医師、看護師のですね身を守るようなものを購入させていただく。後はその医師の接種の時にですね今後はこういったものを注意して下さいというのを、そこで注意喚起するのではなくその接種の後ですね、これ 15 分から 30 分程度、接種後アナフィラキシーとかそういった症状が現れるかもしれないということで待機していただきます。その時に注意喚起ですねさせていただくというような観点の機械購入を考えております。以上です。

（「議長、4 番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、4 番。

4 番（浅尾もと子君）

同じく備品購入費について伺います。本議案の事業費総額が 1230 万円でありますので 6 割近く 6 割以上ですかね、この備品購入費が占められます。今どんなものを買うんだということをご説明いただきましたけれども、細目ごとの金額を伺います。

（「議長、4 番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、4 番。

4 番（浅尾もと子君）

つまりパーテーションの設置にいくらかかる、検温器の予算としていくら考えているという具体的な数字という意味です。

（「議長、医療センター事務長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、医療センター事務長。

医療センター事務長（前地忠和君）

それではですね、購入する備品の方をご説明させていただきます。まずはちょっとノートパソコンですとかそういったものにつきましてはテレビと連動するとかそういうこともございますがそれぞれの単体で金額だけご説明させていただきます。ノー

トパソコンがですね4台。金額も言いますか。金額はあくまで見積もりですのでよろしいですかね。ノートパソコンが4台、液晶テレビ、ノートパソコンが4台で125万9280円、液晶テレビはですね1台20万7900円、テレビのスタンドが付属するスタンドが1万8700円、ワイヤレスのスピーカーセットが2台で13万9600円、タブレットこれ検温システムなんです、検温システム1台が15万4000円、アラーム付きのシステムが2台で242万円、後ですね組み立て式の陽陰圧ブースという陰圧、陽圧ができるようなブースなんです、これが143万円、クリーンパーテーションが3台で103万1250円、採血時に座っていただく椅子6脚で27万7200円、パルスオキシメーターが6台で21万1200円、電子体温計30本で6万4020円、薬品の冷蔵ショーケース1台で29万7000円、以上です。

議長（原田安生君）

そのほかございますか。

（「議長、4番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、4番。

4番（浅尾もと子君）

再び事業の概要について伺いたいと思います。町民の皆さんの関心が非常に高い点でありますのでもう少しわかっている点などを教えていただければと考えてます。報道によりますと厚労省は医療従事者や65歳以上の方、基礎疾患のある方などですねグループごとに接種の優先順位を決めていますけれどもそれぞれの接種開始時期というのはいつ頃予定されているか伺います。

（「議長、住民福祉課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、住民福祉課長。

住民福祉課長（伊藤太君）

接種につきましては4月以降に高齢者開始されるっていう話は聞いておりますけれども具体的な接種日時とかはまだ示されておりませんのでこの場でちょっとお答えすることはできません。

（「議長、7番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、7番。

7番（伊藤紋次君）

会計年度職員についてお聞きしますが、これは職種はどのような方で、それからもう一つ期間ですけど準備するための期間になりますけど3月いっぱいということでしょうか。

（「議長、住民福祉課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、住民福祉課長。

住民福祉課長（伊藤太君）

職種につきましては保健師を予定しております。それで3月ひと月分のみ予算計上しております。4月以降の人件費と報酬等につきましては令和3年度の予算の方に計上したいと考えております。

（「議長、7番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、7番。

7番（伊藤紋次君）

もう一つお聞きしたいと思いますけど、現在、接種の体制はいろんな方法があるかと思いますが、集団ですとか個別接種ということですか、一応東栄町がとる体制としてはどういう体制で、それから周知の方法ですとかこれからの計画、それからコールセンターも必要になってくると思うんですけど、それはどこが担うのかということもわかりましたら教えていただきたいと思います。

（「議長、住民福祉課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、住民福祉課長。

住民福祉課長（伊藤太君）

周知につきましては、住民の方には意向調査をさせていただきます。それと当然ホームページ、とうえいチャンネル等で周知の方はしていきたいと考えております。

集団か個別かということですが、集団の方を主に考えておりますが、個別の方も交えてなるべく早く効率よく接種のほう進めていきたいと考えております。

7 番（伊藤紋次君）

もう一つ、総括的なコールセンターみたいなものは。

住民福祉課長（伊藤太君）

コールセンターにつきましては特に設けずに住民福祉課と医療センターの方で対応していこうと考えております。

議長（原田安生君）

7 番よろしいですか。

（「議長、2 番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、2 番。

2 番（森田昭夫君）

ひとつ伺います。予算は全て国費でワクチンの接種の準備のための予算ということですね。今非常事態宣言なんです。全て国費なんです。東栄町に病院、診療所、医療センター1箇所しかないんですよ。東栄町の人たちがワクチンを打とうとしたら、打つように準備しようとしたら選択肢なんかないわけですね、ほとんど。あんまり。例えば開業医さんがおるわけでもないし、町費を使うわけでもないし。全部国費で国の制度にのっかってやる。したがってこれだけ今非常事態宣言、人を集める密にすると言われる時ですので、この予算を上げるについて何故専決でやらないのかなあと不思議に思うんです。この辺の考え方がなものでしょうか。こういう非常事態宣言下でこういう予算取る時にはやっぱり定例会とは違いますんで町長の専決でやるべきだと思いますがその辺の考え方がでょうか。

（「議長、副町長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、副町長。

副町長（伊藤克明君）

専決という選択肢もあると思いますが、我々としては今回新たにですね出てきた確かに国費全額ではありますけども、お金の使い道としてはやはり議会の皆さんに

しっかり説明をした上でですね執行してきたいと、お認め頂いたわけで、していきたいとそういうことを前提に考えておりますので、まして新たに出てきたですね補助金であります。それから今後に向けてのですねこともございますのでそういった形で今回はこういった緊急事態宣言の下ではございますがあえて臨時議会を招集させていただいたという経緯がございます。

（「議長、2番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、2番。

2番（森田昭夫君）

長くは言いませんけども。であるなら新しい事業だけど日本の国そのものが非常事態なんですよこれ。非常事態宣言出しているんですから言ってみれば地震や台風と同じなんですよ。あれこそ目に見えてますけど地震や台風は、これはウイルスという目に見えない災害なんです、大災害ですから人を集めたりこうやってやることあんまりよくないと言ってるわけです。大事な税金だからこそ議会で説明するということなんです、ということであるならもっと病院の事だとか他のいろんな事業の事ももっともっと説明してもっと相談すべきだと思います。今後はもう一度その辺のことをしっかり考えて検討していただきたい。例えばもう終わってしまった話なんですけど保育園、街の方では土地を購入しても90人規模で1億円で出来たという施設、というところが街の方でありながら東栄町では土地の購入費なしで5億円もかけて保育園を作ってるわけですよ。ですからそういったことはもっともっとやっぱりそれそういったことこそきちんと議論して相談をすべきだと思いますので、今後しっかり検討いただきたいと思いますので回答は結構です。

議長（原田安生君）

その他ございますか。

（「議長、4番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、4番。

4番（浅尾もと子君）

再び人件費について伺いたいと思います。保健師お一人を雇うということなんですけれども、今後接種に向けて人材確保ということ必要になってくると思いますが、東栄町では人口の半数近くの方が65歳以上でありますので国の言う優先的に接種を受

けるグループに人数が集中することになります。住民福祉課とそれから医療センター職員のみでこれを回していくということは業務の負担からいって大変厳しいことではないかと思います。増員の予定はないのか伺います。

（「議長、住民福祉課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、住民福祉課長。

住民福祉課長（伊藤太君）

その辺りの人件費につきましては先ほども申した通り令和3年度の方で会計年度任用職員計上したいと考えておりますのでよろしくお願いします。

（「議長、4番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、4番。

4番（浅尾もと子君）

それでは1人以上の職員2人以上の職員を雇う予定があるということで良いですか。

（「議長、住民福祉課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、住民福祉課長。

住民福祉課長（伊藤太君）

看護師2名程度雇用しようとは考えております。ただちょっと募集して応募があるかはちょっと現時点では不明です。

議長（原田安生君）

その他ございますか。

以上で質疑を打ち切ります。続いて本案について討論に入ります。討論はございませんか。

（「議長、4番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、4番。はい、どうぞ。

4 番（浅尾もと子君）

日本共産党の浅尾もと子です。本議案に賛成の立場で討論を行います。この議案の主な目的、新型コロナウイルスワクチンの接種事業については大賛成で絶対に必要な予算だと考えます。昨日議案が昼頃に届けられまして内容について十分審議不十分があり本日の質疑で備品費の購入の内訳について金額も含めてご答弁いただきました。ノートパソコン4台、テレビ、ワイヤレススピーカーといったものがワクチンの接種に不可欠なものかという私は疑問があります。ワクチン接種の事業であると言い切れるかどうか私としては不可欠とは言えないのではないかと思います。ワクチン接種の目的自体には賛成いたしますので全体として賛成と致します。以上です。

議長（原田安生君）

これより議案第1号の件を採決いたします。お諮りいたします。本案は原案のとおり決するにご異議はございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（原田安生君）

御異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決されました。

----- 報告第1号 -----

議長（原田安生君）

次に日程第4、報告第1号専決処分した事件の報告についてを議題といたします。執行部の報告を求めます。

（「議長、総務課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、総務課長。

総務課長（内藤敏行君）

失礼します。報告第1号専決処分した事件の報告についてであります。1枚めくっていただきたいと思います。専決第12号、損害賠償額の決定及び和解についてでございます。ちょっと真ん中より上のところに記というところをご覧ください。これは車の接触事故により損害賠償をした案件でございます。1和解の相手方、ここは省略させていただきます。2事故の概要でございますが、令和2年10月21日役場職員駐車場上の駐車場でございますが、公用車が前向きで駐車しようと方向転換するために

後進したバックした際、駐車している他車に衝突した案件でございます。3 損害賠償額 14 万 9391 円。以上であります。

議長（原田安生君）

報告第 1 号の説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「議長、4 番」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、4 番。

4 番（浅尾もと子君）

職員駐車場での事故ということでご報告いただきました。これは単純な不注意によるものなのか、そして再発防止の取り組みをどのように考えているか伺います

（「議長、総務課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、総務課長。

総務課長（内藤敏行君）

単純な運転ミス、後方確認不十分による事故でございます。こうした接触事故大変多ございますので昨年度も実施しました接触事故等を起こした職員による運転技術の向上の研修、このようなものを去年やらさしていただきましたが、そちらの方も随時考えていかなければなりませんので実施するような方向を考えております。

議長（原田安生君）

はい、4 番。

4 番（浅尾もと子君）

事故が起きた時間帯とそれから相手に与えたどの程度の損害だったのか、少しちょっと擦ってしまったにしては金額が多いので具体的にどんな損害が出たのか伺います。

（「議長、総務課長」の声あり）

議長（原田安生君）

はい、総務課長。

総務課長（内藤敏行君）

時間帯でございますが、ちょっと詳しい資料はございませんが、確か夕方だったような記憶です。車の損傷ですけれども、後ろのバンパーこれの損傷と代車費用が入っておりますので修理費はそれほど多くありませんが代車の費用これを足しますと 14 万 9 千余の金額になります。

議長（原田安生君）

その他ございませんか。以上で質疑を打ち切ります。報告第 1 号を終わります。

----- 閉会 -----

議長（原田安生君）

以上で本臨時会に上程されました案件は議了いたしました。これをもちまして令和 3 年第 1 回東栄町議会臨時会を閉会いたします。

< 10 : 30 閉会 >

以上のとおり会議次第を記録し、これを証するため署名する。

東栄町議会議長

署名議員

署名議員